

# 令和5年度別科助産学専攻一般選抜試験問題

## 学 力 試 験

(時間：60分)

### 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題冊子は7ページ、解答用紙は2枚です。
- 3 問題冊子の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は手を上げて監督員に知らせてください。
- 4 問題冊子の余白は適宜利用してかまいません。
- 5 解答は、全て解答用紙の所定の欄に、横書きで記入してください。
- 6 試験終了後、解答用紙を回収するので監督員の指示に従ってください。問題冊子は持ち帰ってください。

## I 基礎看護学

【問1】日本における2019年（令和元年）の家族の世帯構造を多い順に記入しなさい。

1. 夫婦と未婚の子のみの世帯
2. 三世代世帯
3. 単独世帯
4. 夫婦のみ世帯
5. ひとり親と未婚の子のみの世帯

【問2】保健師助産師看護師法について誤っているのはどれか。1つ答えなさい。

1. 2001年（平成13年）の法改正により看護職の名称が現在の名称に改められた。
2. 保健師・看護師・助産師・准看護師の業務について規定されている。
3. 罰金以上の刑に処せられた者は免許付与の相対的欠格事由の要件になる。
4. 2年ごとに就業地の都道府県知事へ業務従事届を提出しなければならない。
5. 看護師免許を申請した日から業務を行うことができる。

【問3】マズローは、人間の基本的なニード（欲求）を5つに分類した。最も低位の第1階層は生理的ニードである。第4階層に位置づけられているニードを記入しなさい。

【問4】認定看護師について正しいのはどれか。2つ答えなさい。

1. 厚生労働省が発足させた。
2. 役割は、実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究の6つである。
3. 2020年現在、13分野が認定されている。
4. 5年ごとの資格更新が必要である。
5. 教育期間は1年以内である。

【問5】放射線防護について①②に適切な語句を記入しなさい。

外部被ばくの線量を少なくするための3原則は、遮蔽の利用・（①）の確保・（②）の短縮である。

【問6】与薬における6つのRight(6R)について①から⑤に適切な語句を記入しなさい。

1. 正しい患者
2. 正しい（①）
3. 正しい（②）
4. 正しい（③）
5. 正しい（④）
6. 正しい（⑤）

【問 7】注射の実施法と注射部位の組み合わせで誤っているのはどれか。1つ答えなさい。

1. 皮下注射 — 肩峰と上腕後面肘頭を結ぶ線上の下方 1/3 点
2. 皮内注射 — 前腕内側部
3. 筋肉内注射（中殿筋）— 上前腸骨棘と上後腸骨棘を結んだ線の腹側 2/3 の部位
4. 筋肉内注射（三角筋）— 肩側に近い肩峰から 3 横指下の部位
5. 静脈内注射 — 肘正中皮静脈・橈側皮静脈

【問 8】5%次亜塩素酸ナトリウムを用いて0.02%の消毒液を2,000ml作りたい。

必要薬液量を求めなさい。

【問 9】聴診法による血圧測定について誤っているのはどれか。2つ答えなさい。

1. マンシエットの幅は測定部位の周囲長の40%程度が適切である。
2. マンシエットの端が腋窩に位置するように巻く。
3. マンシエットと腕の間に指が1～2本に入る程度の硬さで巻く。
4. ふだんの収縮期血圧より50mmHg程度高い圧力になるまで空気を入れる。
5. 脈拍のリズムに合わせ1拍動に2～3mmHgの割合で圧力を下降させる。

【問 10】呼びかけに反応がない意識障害の患者に痛み刺激を加えたところ、少し手足を動かしたり顔をしかめる状態であった。

ジャパン・コーマ・スケール（JCS）による評価を書きなさい。

【問 11】仰臥位の患者の良肢位について正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 肩関節外転 90 度
2. 肘関節屈曲 90 度
3. 手関節背屈 0 度
4. 膝関節屈曲 0 度
5. 足関節底屈 45 度

【問 12】痛みのある患者の援助で誤っているのはどれか。1つ答えなさい。

1. ユーモアのある会話や散歩は痛みの閾値を下げる効果がある。
2. マッサージには筋肉の緊張緩和やリラクセーション効果がある。
3. 痛みやオピオイドに対する適切な患者教育で痛みの緩和を促進できる。
4. 加温・冷却による痛みの緩和効果は明らかではない。
5. 患者の病気の受け止め方に目を向けた傾聴が求められる。

【問 13】炎症について①から④に適切な言葉を記入しなさい。

炎症の4徴候は、（①）、（②）、（③）、（④）であり、これに機能障害を加えたものを5徴候という。

## II 母性看護学

【問1】月経周期の調節機序について①から⑤に適切なものを下記のaからhの中から選び答えなさい。

卵巣ホルモンの分泌が低下して月経がはじまると視床下部から分泌される（①）の指令により下垂体前葉から（②）が分泌する。②の刺激で卵胞は発育し（③）が分泌されることで子宮内膜が増殖する。③の分泌がピークに達すると、そのフィードバック作用により、下垂体前葉は（④）を大量に分泌する。④は排卵を促すと同時に、卵胞の黄体化を指令する。黄体から分泌される（⑤）は子宮内膜を分泌期にし、妊娠準備状態をつくる。妊娠しない場合には排卵後に退縮する。

- |                     |                         |          |                  |
|---------------------|-------------------------|----------|------------------|
| a プロラクチン            | b プロゲステロン               | c エストロゲン | d 卵胞刺激ホルモン (FSH) |
| e 副腎皮質刺激ホルモン (ACTH) | f 黄体化ホルモン (黄体形成ホルモン LH) |          |                  |
| g 性腺刺激放出ホルモン (GnRH) | h ヒト総毛性ゴナドトロピン (hCG)    |          |                  |

【問2】下記の①から⑤に適切な数字を答えなさい。

1. 合計特殊出生率とは、15歳～（①）歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので一人の女性が一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
2. 周産期死亡とは、妊娠満（②）週以後の死産と早期新生児死亡を合わせたものをいう。
3. 死産とは、妊娠満（③）週以後の死児の出産をいう。
4. 乳児死亡とは、生後1年未満の死亡をいい、このうち生後（④）日未満の死亡を新生児死亡、生後（⑤）日未満の死亡を早期新生児死亡という。

【問3】母子に関する関係法規の組み合わせで正しいのはどれか。1つ答えなさい。

- |                   |       |          |
|-------------------|-------|----------|
| 1. 母子保健法          | _____ | 産前産後の休業  |
| 2. 児童福祉法          | _____ | 育児休業     |
| 3. 労働基準法          | _____ | 産後ケア事業   |
| 4. 児童虐待の防止等に関する法律 | _____ | 助産施設への入所 |
| 5. 母体保護法          | _____ | 不妊手術     |

【問4】出生前診断に関して正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 羊水検査は、すべての先天性疾患を診断することができる。
2. 胎児異常を理由に人工妊娠中絶を行うことはできない。
3. 胎児の超音波検査は出生前診断の方法に含まれない。
4. 妊婦の実母から出生前診断について問い合わせがあった場合は結果を伝える。
5. 妊娠22週以降は羊水検査ができない。

【問5】妊婦の感染症と児への影響の組み合わせで正しいのはどれか。1つ答えなさい。

- |                  |       |        |
|------------------|-------|--------|
| 1. サイトメガロウィルス感染症 | _____ | 水頭症    |
| 2. トキソプラズマ症      | _____ | 先天性心疾患 |
| 3. 風疹            | _____ | 白内障    |
| 4. 性器ヘルペス        | _____ | 聴力障害   |
| 5. 梅毒            | _____ | 新生児結膜炎 |

【問6】日本人の食事摂取基準（2020年版）の妊娠中の食事で正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 葉酸は、妊娠初期の摂取が重要である。
2. 妊娠初期の鉄の付加量は、2.5mgであり授乳期よりも少ない。
3. エネルギーは、妊娠中期の付加量が最も多い。
4. カルシウムは、20歳代女性の平均摂取量の3倍の摂取が望ましい。
5. 塩分摂取量は、10g/日を目標とする。

【問7】胎児の健康状態の評価について適切な数字や語句を答えなさい。

ノンストレステスト non-stress test (NST) は妊娠32週以降に行われる。NSTでは子宮収縮などのストレスのない状態で（①）分間に2回以上、15bpm以上、15秒以上2分以内の（②）が認められ reactive pattern と判定し胎児状態が良好であると推測される。正常な胎児心拍数基線は（③）bpm～（④）bpmである。

【問8】レオポルド触診法について正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 第1段法は、検者は妊婦の足方を向いて子宮底の高さ・形、胎児部分を確認する。
2. 第2段法は、子宮底にあてた両手を上方から移し胎位を診断する。
3. 第3段法は、片手で恥骨上にある胎児部分を触診し胎向を診断する。
4. 第4段法は、検者は妊婦と対面で胎児下降部と恥骨との間に手指を圧入する。
5. 頭位の場合、第1段法で触診できる胎児部位は殿部である。

【問9】正常な分娩経過で正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 第1頭位では、右臍棘線上で胎児心音を聴取する。
2. 陣痛周期が10分以内あるいは、1時間に6回以上の規則的な陣痛発来をもって分娩開始とする。
3. 排臨は、胎児先進部が陰裂間に常に見えている状態である。
4. 分娩第2期は、子宮口全開大から胎盤が娩出するまでである。
5. 分娩開始前の破水を早期破水という。

【問 10】胎児の産道通過機序について誤っているのはどれか。1つ答えなさい。

1. 第1回旋では、児頭の矢状縫合は骨盤横径に一致し胎児は反屈位をとる。
2. 第2回旋では、児頭先進部が骨盤腔を下降し小泉門が恥骨結合側に内回旋する。
3. 第3回旋では、児頭が骨盤底まで下降し恥骨結合下縁を支点に伸展反屈する。
4. 第4回旋では、肩甲娩出に必要な回旋で第2回旋と逆方向に回旋する。
5. 応形機能は、産道通過のため形状に合わせて児頭が変形することである。

【問 11】正期産で正常分娩した分娩直後の母子への対応で最も優先するのはどれか。1つ答えなさい。

1. 新生児の身体計測を行う。
2. 早期母子接触を行う。
3. 新生児の沐浴を行う。
4. 家族へ出産したことを伝える。
5. 母親の清拭・更衣を行う。

【問 12】産褥期の生理的変化で正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 赤血球数や血色素数は、産褥1日目に最低値となる。
2. 呼吸は、胸腹式から胸式になる。
3. 循環血液量は、産褥2～3週で非妊娠時の値に回復する。
4. 子宮は、分娩後1～2週で非妊娠時の大きさに回復する。
5. 腎血漿流量と糸球体濾過量は、産褥4週までに非妊娠時の値に回復する。

【問 13】産後のマタニティーブルーズで正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 日本における発症頻度は、約5%である。
2. 産褥精神障害に含まれる。
3. 症状の消失には、1か月以上を要する。
4. 一過性に起こる情動不安定な状態で出産後10日以内にみられる。
5. 症状を認めた場合には、母子を分離したケアが基本となる。

【問 14】出生直後の正常新生児の特徴で正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 噛門部の括約筋が発達し胃の形状も成人と同じである。
2. 胎児期に母体の影響を受けて腸内細菌叢が定着している。
3. 生理的に多血である。
4. パラシュート反応がみられる。
5. 体重あたりの体表面積が小さく、低体温になりやすい。

次の文を読み【問 15】【問 16】【問 17】に答えなさい。

初産婦のAさんは、昨日の午前8時に妊娠39週3日で3,050gの男児を正常分娩した。出産当日は、スタッフの指導のもと直接授乳を3回行った。夜間は、児を預けて寝ることができた。

産褥1日目から母子同室で過ごした。生殖器の復古は順調。授乳状態は、緊張気味に児を抱き不安定であった。乳首を含ませようとするが、児はうまく乳首を含むことができない。児の吸啜状態は良好であった。乳房のタイプはⅡ b型、乳頭は突出し伸展良好。乳管開口は左右ともに2本、乳汁は、乳首を圧迫してにじむ程度であった。Aさんは、「母乳で頑張りたいけど赤ちゃんがうまく吸ってくれない」と話した。

生後3日目の児の経過は順調。体重2,880g。

産褥3日目のAさんの子宮底は、臍下2横指で赤色悪露を排出している。排尿は7回/日、分娩後から排便がなく「苦しい」と話した。乳房は熱感を帯びて緊満しており、乳頭を圧迫すると黄色の乳汁がたらたらと流れ出てくる。授乳回数は2時間から3時間おきに10回/日。Aさんは、授乳時の後陣痛がつらいと話した。

【問 15】産褥1日目のAさんへの援助で最も優先されるのはどれか。1つ答えなさい。

1. 母乳栄養について説明する。
2. 母子異室にする。
3. 抱き方、含ませ方を指導する。
4. 乳汁分泌が少ないので人工栄養を勧める。
5. 児がうまく吸ってくれないため直接授乳を中止する。

【問 16】生後3日目の児の体重減少率を小数点第1位まで求めなさい。

ただし、小数点第2位を四捨五入すること。

【問 17】産褥3日目のAさんの状態で対応が必要なのはどれか。1つ答えなさい。

1. 分娩後、排便がない。
2. 黄色の乳汁を分泌している。
3. 授乳時の後陣痛がある。
4. 子宮底の高さが臍下2横指である。
5. 赤色悪露を排出している。

【問 18】胎児循環から新生児循環への適応で誤っているのはどれか。1つ答えなさい。

1. 動脈管の閉鎖
2. 体血圧の上昇
3. 静脈管の閉鎖
4. 肺血管抵抗の上昇
5. 卵円孔の閉鎖

【問 19】早期新生児の生理的黄疸で正しいのはどれか。1つ答えなさい。

1. 人工栄養児は、母乳栄養児に比べて黄疸が長引く。
2. 皮膚の黄染は腹部から始まる。
3. 便が灰白色になる。
4. ビリルビンは、肝臓で分解されて間接ビリルビンとなり排泄される。
5. 生後2～3日より黄染が出現し、生後4～5日で最高値となる。

【問 20】ハイリスク妊娠について正しいのはどれか。2つ答えなさい。

1. 多胎妊娠では、単胎妊娠と比較して早産や流産になりにくい。
2. 妊娠糖尿病は、母体の耐糖能の低下により巨大児になりやすい。
3. 前置胎盤のリスク因子は、喫煙と関係している。
4. 妊娠高血圧症候群は、胎盤機能不全から胎児発育不全になりやすい。
5. バセドウ病合併妊娠から生まれた新生児は、甲状腺機能低下症になりやすい。

【問 21】乳児の一般的な発達について誤っているのはどれか。1つ答えなさい。

1. 母親の顔を注視できるのは、生後1か月である。
2. 首がすわるのは、生後1～2か月である。
3. 寝返りができるのは、生後5～6か月である。
4. 人見知りが始まるのは、生後6～8か月である。
5. つかまり立ちができるのは、生後8～10か月である。

【問 22】分娩の3要素を答えなさい。

【問 23】原始反射を3つ答えなさい。